

はんざきまちあるき

～湯原温泉～



問い合わせ先 湯原観光情報センター tel 0867-62-2526
ホームページ <https://www.maniwa.or.jp/yubara/>



はんざきアート作品紹介



制作アーティスト **松岡 徹**
(まつおか とおる)

松岡徹先生は、その土地の興味を持った形態や物語を作品の素材として、版画や野外彫刻、アニメーションなど、様々な手法で作品を制作されています。
湯原温泉では「はんざき」をモチーフにした様々な作品を制作されています。

松岡先生の作品in湯原温泉



2018年 はんざきさん 湯冷め姿
@湯つり広場



2020年 はんざきさん 湯冷め姿2号
@手湯足湯



2021年 はんざきさん ひと休み
@はんざきセンター

名古屋芸術大学 学生作品 (2021.春作品設置)



「花咲絵巻」
眞野佳那子



「はんざき提灯」
"kuturogi" "yukemuri"
mizuki oguri



「花さきおかみ」
伊藤みのり



「はんざきが、すみつけた。」
伊藤公子



「赤いコマ、君が回していいよ!」
もりくちまほ



「ごゆっくり。」
Tatsuya Takeuchi



「呑み友はんざき」
金城瑞斗



「HANZAKI-SAN」
日比野廉



「酒屋のハンくん」
山本マヤカ



「陽を泳ぐ」
金城瑞斗



「colorful island」
山本マヤカ



「ハンザキとかくれんぼ!」
伊藤みのり



「僕らの出会い」
斎藤勇介



「春めき」
さとうもよ



「ひととき」
Tatsuya Takeuchi



「おさかなパーティ」
もりくちまほ

湯原温泉とはんざき



はんざきとは…

国の特別天然記念物のオオサンショウオウオのことで湯原温泉では“はんざき”と呼ばれ半分に裂かれても生きているという言い伝えからそう呼ばれています。



はんざきセンター 【開館時間】9:00~17:00(入館無料)

温泉街に流れる田羽根川に自然に生息している“はんざき”ですが、普段会うことはできません。そんな“はんざき”を間近に見ることができるのがはんざきセンターです。



はんざき伝説とはんざき祭り

毎年8月8日に開催される岡山の奇祭はんざき祭り。
むかし、むかし10mを超える大ハンザキを退治した三井彦四郎が崇られ、
それを鎮めるために祠を作ったとされるはんざき大明神伝説。
はんざき祭りはその伝説に因んだ祭りです。



はんざき大明神

大ハンザキを祀っているはんざき大明神(はんざきセンター裏)

はんざきの保護活動

湯原温泉エリアは生息地としても国の天然記念物に地域として指定されています。しかし、近年の豪雨災害等で“はんざき”が生きていくにはとても厳しい環境となっております。地域の宝である“はんざき”を守るため、専門家の指導のもと定期的に調査保護活動を行っております。



はんざきクラフト体験 | 体験料 800円

場所 温泉ミュージアム

受付時間 11:00~16:00 ※随時人数制限あり

はんざきだるま絵付け

はんざき型のだるまにアクリル絵具で思い思いに色付けをしよう。



はんざき革細工

はんざき型のキーホルダーに好きな文字を刻印してオリジナルキーホルダーをつくろう!

